

第77回群馬県実業軟式野球大会  
兼 第77回国民体育大会群馬県予選(A)(群馬県民体育大会2部)  
高松宮賜杯第66回群馬県予選(B・C)  
日本スポーツマスターズ2022群馬県予選(壮年)

実施要項

1. 趣 旨 軟式野球を県民全般に普及し、アマチュアスポーツ精神を高揚して県民の健康増進と体力向上を図り、もってスポーツの振興と社会文化の向上発展に寄与するとともに、国体関東ブロック大会、高松宮賜杯全日本大会、日本スポーツマスターズ 関東予選および水戸市長旗東日本大会、関東選抜大会の県代表を選考する。
2. 主 催 群馬県・(公財)群馬県スポーツ協会  
群馬県野球連盟  
上毛新聞社
3. 主 管 群馬県野球連盟・群馬県野球連盟安中支部・同伊勢崎支部  
同太田支部・同桐生支部・同渋川北群馬支部・同高崎支部  
同館林支部・同利根沼田・同富岡支部・同藤岡支部・同前橋支部
4. 後 援 文部科学省・(財)日本スポーツ協会  
安中市・安中市教育委員会・安中市スポーツ協会  
伊勢崎市・伊勢崎市教育委員会・(財)伊勢崎市スポーツ協会  
太田市・太田市教育委員会・太田市スポーツ協会  
桐生市・桐生市教育委員会・桐生市スポーツ文化事業団  
渋川市・渋川市教育委員会・渋川市スポーツ協会  
高崎市・高崎市教育委員会・高崎市スポーツ協会  
館林市・館林市教育委員会・館林市体育協会  
沼田市・沼田市教育委員会・沼田市体育協会  
富岡市・富岡市教育委員会・富岡市スポーツ協会  
藤岡市・藤岡市教育委員会・藤岡市スポーツ協会  
前橋市・前橋市教育委員会・前橋市スポーツ協会
5. 特別協賛 ナガセケンコー(株)
6. 会 期 (A) 令和4年5月14日(土)、15日(日)、21日(土)、  
22日(日)、28日(土)、29日(日)・6月4日(土)・  
5日(日)、11日(土)、12日(日)  
(予備日 5月17・18・24・25・26・6月1・2・3・18・19日)

(B) 5月16日(日)・22日(土)、29日(土)、30日(日)  
(予備日 5月18・25・26、6月3日)

(C) 5月16日(日)・22日(土)、29日(土)、30日(日)  
(予備日 5月18・25・26、6月3日)

(壮年) 5月23日(日)・29日(土)・6月5日(土)・6日(日)  
(予備日 6月1・2・13日)

7. 会 場 (A・B・C・壮年)

準決勝・決勝

- |     |              |                                  |
|-----|--------------|----------------------------------|
|     | 上毛新聞敷島球場     | 前橋市敷島町66<br>027-232-5543         |
| (A) | 上毛新聞敷島球場     | 前橋市敷島町66<br>027-232-5543         |
| (B) | 伊勢崎市あずまスタジアム | 伊勢崎市田部井3-1903<br>0270-63-5900    |
|     | 伊勢崎市華蔵寺公園野球場 | 伊勢崎市堤西町41<br>0270-25-5107        |
| (B) | 小倉クラッチ桐生球場   | 桐生市相生町3<br>0277-54-8251          |
| (B) | 館林城沼野球場      | 館林市つつじ町14-1<br>0276-74-2611      |
| (B) | グレースイン前橋市民球場 | 前橋市荒口町437総合運動公園内<br>027-268-1911 |
| (C) | 西毛総合運動公園野球場  | 安中市宿283<br>027-382-7208          |
| (C) | 渋川市総合公園野球場   | 渋川市渋川町4230                       |
| (C) | 高崎市城南球場      | 高崎市下和田町2-12-1<br>027-322-4135    |
| (C) | クライムスタジアムぬまた | 沼田市沼須町407<br>0278-25-8781        |
| (壮) | 太田市運動公園野球場   | 太田市飯塚町1059-1<br>0276-45-8118     |
| (壮) | 富岡市民球場       | 富岡市上黒1277北部運動公園内<br>0274-63-2826 |
| (壮) | 藤岡市民球場       | 藤岡市三本木530総合運動公園内<br>0274-22-4749 |
| (壮) | グレースイン前橋市民球場 | 前橋市荒口町437総合運動公園内<br>027-268-1911 |

8. 出場チーム数
- A 連盟推薦 4 (強化指定チーム)  
 サンデン・リテールシステム(株)、関東西濃運輸、太田市役所、高崎市役所、  
 伊勢崎・太田・高崎・前橋支部 各2  
 他8支部 各1 計 20チーム
- B 伊勢崎・太田 各4 高崎・前橋支部 各3  
 吾妻・安中・桐生・渋川北群馬・館林・利根沼田・富岡  
 藤岡支部 各2 邑楽・みどり支部 各1  
 計 32チーム
- C 太田・高崎支部 各4 伊勢崎・利根沼田支部 各3  
 吾妻・安中・伊勢崎・桐生・渋川北群馬・館林・富岡・藤岡  
 前橋支部 各2 邑楽・みどり支部 各1  
 計 32チーム
- 壮年  
 推薦 2 (前年度優勝・フェローズ 準優勝 桐生市役所壮年)  
 前橋支部 4 太田・高崎・富岡支部 各3  
 吾妻・伊勢崎・桐生・渋川北群馬・館林・利根沼田・藤岡 各2  
 安中・邑楽・みどり支部 各1  
 計 32チーム
- 合計 116チーム

9. 出場資格
- 1) 群馬県野球連盟規約施行規程第4条第1号の一般(成年の部)チームで所属支部の予選を通過し、その支部長の推薦を受けたチームであること。(連盟推薦チームは、支部予選に出場しなくてもよいが、支部長の推薦を受けなければ出場できない)
  - 2) チーム編成(ベンチに入れる人員)は、監督選手9名以上20名以内チーム責任者・マネージャー・スコアラー各1名とする。  
 なお、壮年チームは、令和4年4月1日以前に満40才を超えた者で編成すること。
  - 3) Aクラスチームの監督又は選手は、(公財)日本体育協会公認軟式野球コーチ・指導員の資格を有することが望ましい。
  - 4) 壮年チームの監督又は選手は、(公財)日本体育協会公認軟式野球コーチ・指導員の資格を有することが望ましい。

- 5) 支部予選当時のメンバーに変更なく参加すること。
- 6) 全軟連諸規定、県連諸規定を遵守すること。

10. A 国体（国体関東ブロック大会）チーム編成

- 1) チーム編成  
優勝チームに5名～7名の選手を補強し、監督（公認指導員  
コーチ有資格者）選手、計16名で編成したチームとする。
- 2) 監督（公認指導員コーチ有資格者がいない場合）及び補強選手  
の受け入れ  
出場チームは、「国体強化対策会議」で決定された監督（公認  
指導員コーチ有資格者）及び補強選手（5名～7名）を受け入  
れることに同意して参加したものとみなす。

11. 適用規則

2022年度公認野球規則および別に定める県大会競技運営取り  
決め事項、県大会競技特別規則を適用する。

Bクラス、Cクラス

準決勝戦までは、正式試合回数は7回戦（時間制限2時間）と  
し、同点の場合は、直ちにタイブレーク方式（特別延長戦）を2  
回まで行い決着がつかないときは抽選で勝敗を決する。

決勝戦は9回戦（時間制限2時間30分）とし、同点の場合は、  
延長戦を12回まで行い、同点の場合は、タイブレーク方式  
（特別延長戦）を決着がつくまで行う

壮年

2時間を経過した場合は新しいイニングに入らず、均等回の得点  
をもって勝敗を決定する。

なお、同点の場合は、引き続きタイブレーク方式（特別延長戦）  
を2回まで行い、決着がつかないときは抽選で勝敗を決する。  
決勝戦はタイブレーク方式（特別延長戦）を決着がつくまで行う  
ゲームは7回戦とし、指名打者制を採用する。

12. 大会規律

不正出場、その他規律違反に対しては、連盟規約施行規程第35条  
により処置する。

13. 使用球

全軟連公認、県連推薦 ナガセケンコーM号ボールを使用する。

14. 参加申込

出場資格を得たチーム

群馬県野球連盟公式サイト <http://www.jsbb-gunma.com/> から  
(登録・県大会申込書 → 県大会参加申込書)  
参加申込書(参加選手名簿・広告原稿含む) ファイルをダウンロードし、作成後、自チーム控えをプリントアウト後、所属支部に参加申込書・参加選手名簿・広告原稿を添付送信する。

☆ 注意 参加選手名簿の、右下 **2020.03.24** を確認してください。  
チームから直接の送信は受けません。

○ 守備位置欄は、監督・主将の次に、背番号の若番順 に入力すること。

(一塁手・左翼手・補欠等の名称は、入力しないこと)

○ 選手名簿は、そのままプログラムに掲載します。

○ 広告収集(二枠 20,000円以上)のご協力をお願いします。広告原稿は、規定のサイズで、写真製版ができるものを送信してください。

(広告料は、監督主将会議の受付時に納入)

※ 申込書・選手名簿・広告原稿が、締切日までに県連盟に届かない場合は、不参加として処理します。

## 支 部

出場チームから送信された参加申込書(参加選手名簿・広告原稿含む)を精査後、支部控えを保存し、5月2日(月)までに、県連盟に必着するよう添付送信すること。

広告原稿が送信できない場合は郵送とする。

送付先

370-0864 高崎市石原町1588-1 群馬県野球連盟 事務局

☆ 注意 参加選手名簿の、右下 **2020.03.24** を確認してください。

チームから直接の送信は受けません。

15. 参加料    A    33,000円        B・C    31,000円  
                 壮年    26,000円

( 実 軟 ) 5

(監督主将会議の受付時に納入)

16. 組合抽選 監督主将会議の席上で行う。 別添「組合せ抽選」参照
17. 監督主将会議 下記のとおり行うので、出場チームの監督または主将の1名は、「参加選手名簿チーム控」および「大会実施要項」「県連盟2020年版規定集」「全軟連2022年版競技者必携」「2022年版公認野球規則」を持参の上、出席すること。  
出場しないチームは、原則として棄権とみなす。
- (1) 日時 令和4年5月5日(木)  
A 午後1時30分  
壮年 午後3時  
B 午後4時30分  
C 午後6時
- (2) 会場 上毛新聞社本社 前橋市古市町1-50-21
18. 開会式 下記のとおり行う。
- (1) 日時 令和4年5月14日(土) 午前8時  
(選手集合 7時30分 受付時間 7時)
- (2) 会場 上毛新聞敷島球場
19. 表彰 優勝 賞状、優勝旗(持ち回り)、優勝杯(詫摩杯・会長杯・上毛新聞社杯)(持ち回り)、メダル
- 準優勝 賞状、準優勝楯、メダル
- 個人賞 最高殊勲選手賞 (優勝チームより1名) 楯
- 殊勲選手賞 (優勝・準優勝チームより各1名) 楯
- 敢闘選手賞 (優勝・準優勝チームより各1名) 楯
20. 上位大会 次のとおりそれぞれ推薦する。

A 優勝 第77回国体関東ブロック大会 8月20日～21日 東京都  
☆ 国体強化対策会議で決定された事項を遵守できるAクラス優勝チーム

- ① 補強選手(5名～7名)の受入れ  
② 強化練習・強化試合への参加

③ 競技力向上マネジメントコーチのベンチ入り

④ 監督は、公認指導員コーチ有資格者であること

A	優勝	第30回東日本軟式野球選手権大会	10月29日～11月2日	茨城県
A	準優勝	会長旗第56回関東選抜大会	10月22・23日	栃木県
B・C	優勝	高松宮賜杯第66回関東予選大会	6月18日	茨城県
B・C	準優勝	第28回関東選抜大会（ミズノトーナメント）	10月22・23日	群馬県
壮年	優勝	日本スポーツマスターズ2022 関東予選会	7月16・17日	山梨県
壮年	準優勝	天狗山旗東北関東壮年大会	9月3・4日	福島県

21. その他
- 1) Aクラスチームは、国体関東ブロック大会を突破するための取組（補強選手選考会）に、強化委員会が指名する選手を参加させなければならない。
  - 2) 出場選手等は、（公財）全日本軟式野球連盟規程細則第12条第5項に定める服装を着用しなければならない。本規定に違反する選手は、試合の出場を認めない。
  - 3) 木製・接合バット以外の用具・装具は、すべて（公財）全日本軟式野球連盟公認のものを使用すること。
    - ① 金属・ハイコン（複合）バット
    - ② 捕手用ヘルメット・マスク（スロットガード付）・レガーズ・プロテクター
    - ③ 打者・次打者・走塁用イヤーフラップ付ヘルメット
  - 4) 危険防止のため捕手は、ファウルカップを着用すること。ベースコーチは野球用ヘルメットを着帽すること。
  - 5) 参加申込書提出後は、選手の変更・追加、背番号の変更は認めない。ただし、誤字脱字等の訂正は、監督主将会議の席上で受け付ける。
  - 6) 選手は、開会式および試合には9名以上参加しなければならない。9名未満のときは、棄権として処理します。
  - 7) 閉会（表彰）式は、各種別毎に決勝戦終了後に行う。

8) 選手名電光掲示は、準決勝・決勝戦のみとする。

9) 大会についての問い合わせ先

○ 群馬県野球連盟 理事長 高地康男

携帯 080-5410-8958

☆ 大会実施要項・監督主将会議資料・県連規定集・規則書・競技者必携を常に携行すること。